

令和3年3月

令和3年度美術学部新入生の皆様

京都市立芸術大学
事務局教務学生課

授業の実施方法について（美術学部新入生向け）

新入生の皆様、入学手続きをして頂きありがとうございました。

入学手続き書類に同封した書類「【情報提供】授業の実施方法と準備について」にて、実技科目は対面での授業を、学科科目については原則として遠隔授業を実施する予定であることをお伝えしています。

この開講形式の下、美術学部新1回生の皆様が4月から受講や通学をするにあたって参考にしていきたい事柄をオリエンテーションに先立ちまとめましたのでご確認下さい。

1. 総合基礎実技

美術学部1回生は前期 Semester に全員、実技科目「総合基礎実技」を受講する必要があります。「総合基礎実技」は13時から大学構内で開講（初回は4月12日（月））されますが、月曜日から金曜日の全ての授業に参加する必要があります。すなわち特段の指示が無い限り、前期 Semester 中は平日の毎日大学に通学する必要があります。

2. 大学の近くにお住まいの方

学科科目は午前中に開講されますが、先の案内のとおり原則として、遠隔授業を実施します。大学の近隣にお住まいの方は、ご自宅や下宿で学科科目を受講してから午後「総合基礎実技」を受講して頂いて差し支えありません。

3. 学内での遠隔授業の受講

大学からの住まいの距離などには関係なく、学内には学生の皆さん全員に、一人ひとりに決められたスペースを割り当てます。すべてのスペースには Wi-fi 環境を整備します（有線 LAN ではありませんので注意してください）。学生の皆さんは、そのスペースで午前中の遠隔授業を受講し、昼食を摂り、13時から「総合基礎実技」の受講に向かうことが可能です。

4. 体育、コンピュータ演習について

体育とコンピュータ演習は午前中に開講される科目ですが、大学構内において対面で授業を実施します。